

ブランドメッセージ

彦根には国宝「彦根城」がある。ご当地キャラクターの代表格「ひこにゃん」もいる。しかし、彦根に住む 10 万人以上の人々をして、ここに住み続けたいと思わせるまちの魅力は、お城とひこにゃんの存在だけでは表現しきれない。

古くから交通の要衝にあって往来に大きな不便はなく、琵琶湖に代表される豊かな自然が身近にあることも大きな魅力である。しかしなによりも、仕事や子育て、地域コミュニティなどをおしてつながりを実感できる人びとのいとなみこそが、「私のまち彦根」の魅力なのではないだろうか。

市民の声を聞き、暮らしをたずねてみると、彦根にはここにしかない風情や雰囲気をもとった商店や企業、イベント、人の集まりなどが確かに存在する。このまち彦根に感じる何か「風格」と呼ぶなら、それは 400 年、いやそれ以前から遙か続くこのまちの成功と挫折、人びとのよろこびとかなしみが降り積もった肥沃な土壌から立ち上る気韻のように、このまちのすみずみに充滿している。

この肥沃な土壌に深く根を張る彦根市は、年輪を重ね、多少の風には動じないどっしり太い幹を持つ大樹のようである。幹から力強く伸びる数々の枝の先では、勇気と臆病を同居させながらも、常に新しい葉が芽吹いている。その奥ゆかしさと、それでいて一歩踏み出す気概、そして勇気を見守り、称賛してくれる懐の深さこそが、彦根がもつまちの魅力の正体なのかも知れない。

大樹の木陰に、枝先に、根元に、人びとはつどい、憩い、宿り、暮らす。そこにふりそそぐ光や雨、散り敷く落葉、積み重なる歴史、さらにまた、日々新しく、日々繰り返す人びとのいとなみ…、それらすべてが滋養となって、この木は育つ。「風格と魅力ある都市・彦根（※）」はこのまちに生き、関わるすべての人びとが、未来に向けて育み続ける。

彦根は、歴史を受けいれながら、未来に向けての取組が推進されるまちで在り続けたい。

（※）彦根市民憲章・前文より引用

前文「豊かな自然と歴史遺産に恵まれた彦根市に住むわたくしたちは、先人のたゆまない努力によって築かれた郷土に誇りと責任を持ち、風格と魅力ある都市を創造していくために努力します。」